

1 熱・痛み（鎮痛・解熱・抗炎症薬・片頭痛薬）

- 処方薬** アスピリン
インドメタシン（インドメタジン）
SG配合顆粒
カロナール（アセトアミノフェン）
ジヒドロコデイン錠（ジヒドロコデリン・ブタミンメシル塩塩）
セレコックス錠（セレコキシブ）
ブルフェン（イブプロフェン）
ボルタレン（ジクロフェナクナトリウム）
リリカカプセル（プレガバリン）
ロキソニン（ロキソプロフェンナトリウム水和物）
ネオ・バスタノーゲン
- 市販薬** パノリンA
フェリア
ボルタレンACローション
ロキソニンS

2 筋肉の痛み・こわばり（中枢性筋弛緩薬）

- 処方薬** ミオナール（エペリゾン塩酸塩）
テルネリン錠（チサニジン塩酸塩）

3 かぜ（総合感冒薬）

- 処方薬** PL配合顆粒
ベレックス配合顆粒
- 市販薬** 新エスタック12
新エスタック[W]
新ルルエース
パブロンSゴールドW錠
パブロンSゴールドW微粒
- 注意** 市販薬には禁止物質の配合された製品が多く、製品名全体が完全に一致することを確認する。
かぜの特効薬はないので、症状にあわせて1、4、15などの薬を選んで使用した方が有効な場合もある。

4 せき・たん（鎮咳去痰薬）

- 処方薬** アストミン（ジスメルファンリン酸塩）
コデインリン酸塩（コデインリン酸塩水和物）
フスタール（クロベサチン）
ムコソルバン（アムブロキシール塩酸塩）
ムコダイン（L-カルボシステイン）
メジコン（デキストロメトラン臭化水素酸塩水和物）
- 市販薬** コンタックせき止めST
新パブロンせき止め液
ストナ去たんカプセル
- 注意** 市販薬には禁止物質の配合された製品が多い。

5 じんましん・アレルギー・花粉症（アレルギー用薬）

- 処方薬** アレグラ（フェキソフェナジン塩酸塩）
アレジオン（エピナスチン塩酸塩）
アレロック（オロパタジン塩酸塩）
インタール（クロモグリク酸ナトリウム）
ザジテン（ケトチフェンフマル酸塩）
ザイザル錠（レボセチリジン塩酸塩）
シルテック（セチリジン塩酸塩）
- 市販薬** ホララミン（d-クロルフェニラミンマレイン酸塩）
アレグロキ
コンタック600ファースト
スカイノール錠
アイリスAGガード
- 注意** 市販薬には禁止物質の配合された製品が多い。

6 胃炎・胃潰瘍

- 処方薬** アルサルミン（スクラルファート水和物）
オメプラール錠（オメプラゾール）
ガスター（ファモチジン）
ガストローム顆粒（エカベトナトリウム水和物）
ザンタック錠（ラニチジン塩酸塩）
セルベックス錠（テラゾリン）
タケプロン（ランソプラゾール）
ネキシウムカプセル（エソメプラゾール）
パリエット錠（ラベプラゾールナトリウム）
マールックス感濁用配合顆粒（乾燥水酸化アルミニウムゲル・水酸化マグネシウム）
- 市販薬** アリオンZ
ガスター10
- 注意** 市販薬には禁止物質（ストリキニーネ）が含まれているものがある。

7 腹痛（鎮痙・鎮痛薬）

- 処方薬** ブスコパン錠（ブチルスコポラミン臭化物）
コランタルA顆粒
ストリバン
サクロンQ

8 健胃・総合胃腸薬（配合薬）

- 処方薬** S・M配合散
つくしA・M配合散
- 市販薬** エピオス錠（*指定医薬部外品）
第一三共胃腸薬（錠粒）a・（錠粒）
パンシロンG

9 消化不良・食べ過ぎ（消化酵素配合薬）

- 処方薬** タフマックE
ペリチーム配合顆粒
ポリトーゼ
- 市販薬** パンラックミン錠（*指定医薬部外品）

10 便秘

- 処方薬** 酸化マグネシウム
新レナカルボン坐剤（硫酸水素ナトリウム・無水リン酸二水素ナトリウム）
テレミンソフト坐薬（ピサコシル）
プルゼニド錠（センノシドA・B）
ラクソベロン（ピコスルファートナトリウム水和物）
- 市販薬** コーラック

11 整腸薬・下痢止め

- 処方薬** タンナルビン（タンニン酸アルブミン）
トラフコロン錠（メベンゾラート臭化物）
ピオフェルミン片（耐性乳酸菌）
ミヤロM（酪酸菌）
ラックビー微粒N（ビフィズス菌）
ロベミン（ロペラミド塩酸塩）
- 市販薬** ストパ下痢止めEX
セイロガオン糖衣A

12 吐き気・乗り物酔い

- 処方薬** ドラベリン配合錠（ジフェンヒドラミンサリチル酸塩・ジプロピリン）
ナウゼリン（ドンペリドン）
ブリンベラン（メトクロプラミド）
- 市販薬** アネロンチュアブル
センバア

13 不眠・イライラ（催眠鎮静薬）

- 処方薬** アモバン錠（ゾピクロン）
セルシン（ジアセパム）
バルシオン錠（トリアゾラム）
バルソムラ錠（スボレキリント）
マイスリー錠（ゾルピデム酒石酸塩）
ロゼレム錠（ラメルテオン）
トリエ
- 市販薬** トリエ
- 注意** 催眠鎮静薬の海外への持ち出し、持ち込みには厳重な規制がある。

14 痔疾用薬

- 処方薬** サーカネッテン配合錠
ヘモクロンカプセル（トリベノシド）
ボステリガン（大腸菌死菌製剤）
- 市販薬** 内服ボラキノールEP
ブリザクールジェル
- 注意** 経直腸による糖質コルチコイドの使用（注入軟膏および坐剤をきむ）は禁止されるが、肛門に塗布する糖質コルチコイドを含む痔疾治療の軟膏は、使用可能。

15 鼻づまり（耳鼻用薬）

- 処方薬** インタール点鼻液（クロモグリク酸ナトリウム）
ザジテン点鼻液（ケトチフェンフマル酸塩）
プリピナ液（ナファゾリン硝酸塩）
- 市販薬** エージーアレルカットEX
パブロン点鼻クイック
- 注意** 糖質コルチコイドの全身的使用は禁止されるが、耳・鼻の疾患に対する局所使用は可能。
血管収縮薬であるナファゾリンなどの点鼻薬は、用法・用量に従う限り使用可能。

16 目薬（眼科用薬）

- 処方薬** 抗菌薬・ビタミン類・人口涙液の処方薬は使用可能。
- 感染症** ティアーレ抗菌目薬
- 市販薬** ロート抗菌目薬CX
ロート抗菌目薬EX
- ビタミン類・養眼目** ビタミン類・養眼目
- 市販薬** サンテ40プラス
ロートゴールド40
- 人工涙液・ドライアイ** エージーアレルカットEX
ソフトサンティア
スマイルコンタクトビューア
- 洗眼薬** アイボンC
- 市販薬** フレッシュアイAG
- 注意** 糖質コルチコイドの全身的使用は禁止されるが、目の疾患に対する局所使用は可能。

17 にきび（尋常性ざ瘡治療薬）

- 処方薬** ディフェリンゲル（アダパレン）
ベピオゲル（過酸化ベンゾイル）
スタデルム（イブプロフェンピコノール）
- 市販薬** エル（ユース）にきび薬（イブプロフェンピコノール）
オロナインH軟膏（クロルヘキシジングルコン酸塩）

18 うがい薬・口腔内殺菌薬・口内炎薬

- 処方薬** アフタッチ口腔用貼付剤（トリアムシノロンアセトド）
含嗽用ハチアズシ糖粒（アズレンスルホンナトリウム水和物・炭酸水素ナトリウム）
デキサルチン口腔用軟膏（デキサメタゾン）
SPトローチ「明治」（デカリニウム塩化物）
- 市販薬** 浅田飴のどぐールスプレー
ベレックストローチ
- 注意** 糖質コルチコイドの全身的使用は禁止だが、口腔内の疾患に対する局所使用は可能。

19 抗菌薬・抗真菌薬・抗ウイルス薬

- 処方薬** イトリゾール（イトラコナゾール）
イナビル吸入粉末剤（ラニナミビルオクタン酸エステル水和物）
クラビット（レボフロキサシン水和物）
クラリス（クラリスロマイシン）
ケファール（セファククロ）
サロシリン（アモキシシリン水和物）
ジスロマック（アジスロマイシン水和物）
ソビラックス（アシタロビル）
タミフル（オセルタミビルリン酸塩）
バルトレックス（バランシクロビル塩酸塩）
ミノマイシン（ミノサイクリン塩酸塩）
リレンザ（ザナミビル水和物）
- 市販薬** メディトリート（ミコナゾール硝酸塩）

20 ビタミン・滋養強壮

- ・ビタミン剤：各種ビタミンは禁止されていない。しかし、ビタミン類に種々の強壮薬などを配合した製剤、とくに外国製品には禁止物質を含むものが多い。医薬品の場合には内容を明記してあるが、医薬品以外は使用しないほうが賢明である。
- ・滋養強壮保健薬：医薬品にも男性ホルモンやストリキニーネなどの禁止物質やモニター物質を含むものがある。漢方を含むものや外国製品も組成不明が多く、禁止物質陽性となることが多い。使用しないほうが安全。

21 鉄欠乏性貧血（鉄剤）

- 処方薬** フェルムカプセル（フマル酸第一鉄）
フェロ・グラデュメット錠（硫酸鉄）
フェロミア（クエン酸第一鉄ナトリウム）
- 市販薬** ファイチ
マズチゲン-S錠
ヘマニック

22 気管支炎・気管支喘息

- 処方薬** アイロミールエアゾール（サルブタモール硫酸塩）
アスママックスツイストヘラー（モメタゾンフランカルボン酸エステル）
アドエア（サルメテロールキシナホ酸塩、フルチカゾンプロピオン酸エステル）
アドロベントエロゾル（イプラトロピウム臭化水和物）
オーキスタービューヘイラー（ホルモテロールフマル酸塩水和物）
オノン（ブランソカスト水和物）
オルベスコインヘラー（シクレソニド）
キプレス（モンテルカストナトリウム）
キューバルエアゾール（ベクロメタゾンプロピオン酸エステル）
サルタノールインヘラー（サルブタモール硫酸塩）
シムビコートタービューヘイラー（ホルモテロールフマル酸塩水和物、ブデソニド）
シングレア（モンテルカストナトリウム）
セラベント（サルメテロールキシナホ酸塩）
テオドール（テオフィリン）
テルシガンエロゾル（オキシトロピウム臭化物）
バルミコート（ブデソニド）
フルタイド（フルチカゾンプロピオン酸エステル）
フルティフォームエアゾール（ホルモテロールフマル酸塩水和物、フルチカゾンプロピオン酸エステル）
ベネトリン吸入液（サルブタモール硫酸塩）

- 注意** ・ベータ2作用薬は常時禁止物質であるが、サルブタモール、ホルモテロール、サルメテロールの吸入は添付文書の用法・用量に従う限り使用可能。
・糖質コルチコイドの全身的使用は禁止されるが、喘息の疾患に対する吸入による局所使用は可能。

23 高血圧

- 処方薬** アジルバ（アジルサルタン）
アダラート（ニフェジピン）
アムロジン（アムロジピンベシル酸塩）
オルメテック錠（オルメサルタンメドキシソミル）
ニューロタン錠（ロサルタンカリウム）
ブルバスク（アムロジピンベシル酸塩）
プロプレス錠（カンデサルタンシレキセチル）
- 注意** ・利尿薬との配合薬は禁止。
・ベータ遮断薬は競技種目により禁止。

24 痛風・高尿酸血症

- 処方薬** ウラリット（クエン酸カリウム・クエン酸ナトリウム水和物）
コルヒチン錠（コルヒチン）
ザイロリック錠（アロプリノール）
ユリノーム錠（ベンズプロマロン）
- 注意** プロベネシドは禁止。

25 糖尿病

- 処方薬** 経口血糖降下薬（SGLT2阻害薬を含む）およびGLP1受容体作動薬は使用可能。
- 注意** インスリン類は禁止。

26 ワクチン

- 処方薬** インフルエンザHAワクチン
サーバリックス（子宮頸がん予防ワクチン）

27 月経関連（女性ホルモン薬）

- 処方薬** トリキュラー錠21、28（エチニルエストラジオール・レボノルゲステレ）
マーベロン21、28（エチニルエストラジオール・デナゲストレル）
ルナベル配合錠LD、ULD（エチニルエストラジオール・ノルエチステロン）
ヤーズ配合錠（エチニルエストラジオール・ドロスピレノン）
ノルレボ錠（レボノルゲステレ）
デュファストン錠（ジドロゲステロン）
プレマリン錠（結合型エストロゲン）
プラノバル配合錠（ノルゲステレン・エチニルエストラジオール）
- 注意** 月経周期の変更に用いられる混合ホルモンは使用可能。

28 消毒薬

- 処方薬** イソジン（ポビドンヨード）
オスバン（ベンザルコニウム塩化物）
ヒビテン（クロルヘキシジングルコン酸塩）
- 市販薬** オキシドール
マキロンS

本リーフレットは日本体育協会のホームページよりダウンロードできます。アンチ・ドーピング情報と併せてご確認ください。
HPはこちら⇒<http://www.japan-sports.or.jp/medicine/doping/tabid/537/Default.aspx>



公益財団法人 日本体育協会

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館
TEL.03-3481-2240



- ドーピング検査のうち競技会検査での使用可能薬をあげました。競技会外検査では競技会検査の禁止物質の一部が検査されますから、本リストの薬はいつでも安心して使用できます。
- 禁止物質でも申請手続きにより「治療使用特例（TUE）」を受けられる場合があります。また使用量が少なく尿中濃度が低ければ使える薬などありますが、そのような使用条件に制限がある薬はあげておりません。
* 特定競技において使用が禁止される薬もあります。各競技の禁止物質リストを参照し注意してください。
- 本リストは例示であり、他にも多くの使用可能な医薬品があります。
- ジェネリック医薬品（後発医薬品）は、先発医薬品と同等の有効成分を含有しておりますので、基本的には使用可能です。

〈凡 例〉

処方薬：医師の処方が必要な薬

市販薬：処方せんなしで買える薬

() 内は成分名

市販薬は名前全体が完全に一致することを確かめてください。ほとんど同じ名前でも頭に「新」が、終わりに「錠」や「会社名」あるいは「アルファベット」がついているだけで組成が異なる場合があります。



スポーツ振興くじ助成事業